



Try! up!

Vol. 6 [2011年11月1日発行]

東日本大震災を越えて～そしてこれから～

学校の被災状況

卒業式準備中の3月11日14時46分、東日本大震災は発生しました。地震の大きさに加え7階の揺れは大きく、本校校舎は一部損壊し立入禁止となり、教員室・事務室は3階仮部屋に移動。約1ヶ月半の間、この仮教員室は、卒業証書受け取りや看護師免許申請手続きのために卒業生が訪れ、合格の喜びの一方で、在校生、新入生を含め被災状況確認の場となりました。その後、復旧工事開始のおかげで4月28日には本来の7階校舎に戻ることができました。

卒業生の集い

3月15日は、本来ならば卒業生242名の晴れの日になるはずでした。2日前の13日にはラジオなどのメディア依頼と電話で中止のお知らせを配信。停電と電話不通の最中ではありましたが、私たち教員は連絡せずには居られませんでした。次第に連絡が取れるようになり、卒業証書は直接来校してもらうか郵送で送ることにしましたが、卒業生の希望が強く5月26日に有志主催による『卒業生の集い』を実施。万難を排した56名が参集しました。

現在、そしてこれから

11月11日で大震災から8ヶ月となります。1年生は後期レポート課題提出を終え、精神看護学臨地実習と後期単位認定試験に向かっています。2年生は11月に6領域の臨地実習を終え、2月の第101回看護師国家試験に向けてさらなる学習に取り組むこととなります。

学生の皆さんは、現在に至る生涯無二の被災体験、その中で就業や学習にまい進していることと思います。特に、昨年からの新しいカリキュラムとして加わった「災害看護」の学習内容を身近な状況で実体験することになった皆さんは、大変だった生活を学習につなげ、教科書以上の学びを実感したのではないのでしょうか。

自分と、共に学んでいる仲間の学び一つひとつが、今後あらゆる場面で活かしていける貴重な財産です。「被災地」にある学校に学ぶ者として、より広い視野を持ち学びを深めていってほしいと思います。

教務主任：大場信子

写真が語る学校の様子



書棚が1m50cm以上動いた自習室



天井が抜け落ちた教室



机や物が散乱する教員室



来校できた学生への卒業証書授与



有志主催による「卒業生の集い」

東日本大震災を越えて

～そのとき、現場では～

未曾有の被害をもたらした、3.11の東日本大震災。

本校の学生の中には、その震災の只中で昼夜問わず戦い続けた人たちがたくさんいます。

ここでは、その中から3人に、震災から半年以上が過ぎたいま、その後の思いを語っていただきました。

仲間がいたから、乗り越えられた



佐藤 清美さん
(宮城県石巻市・50代)

震災後、連日のように報道されていた「石巻赤十字病院」に勤務しています。震災時、病院自体は大きな被害はありませんでしたが、地域の中で機能できる病院は本院しか残っていませんでした。そこで、日ごろから行っていた訓練や災害対策マニュアルに沿って、トリアージエリアの設置など、早急に患者の受け入れ準備が進められていったのです。

震災の翌朝から、津波にのまれたり、瓦礫の上で一晩を過ごした低体温症の患者などが次々と運び込まれ、その処置に追われました。院内は、家を流され行き場を失った地域住民も含め、足の踏み場もない状態に…。ここから1週間くらいの記憶はとても曖昧です。ひどく忙しく、空腹で、睡眠不足の状態だったと思うのですが、とにかく必死に職務をこなしていたのだと思います。

ただはっきりしていることは、医師や看護師はもちろん、看護助手やクラークたちがチームとなっていたから、この災害に立ち向かえたということ。「みんなでがんばっている」—そう思うことで、乗り越えられた場面がたくさんありました。

震災後、学校を休学したりする気はありませんでした。看護師長には「早く、私たちのところまで来なさい!」とはっぱをかけられています。そんな温かい叱咤激励をもらいながら、震災の影響などに負けずにがんばりたいです。



宮城県石巻市：石巻赤十字病院

「地域医療」の重要性を実感



佐々木 尚美さん
(宮城県石巻市・40代)

私は宮城県石巻市にある勤務先で被災しました。同市内にある自宅も津波に流され、半年が過ぎた今でも震災の爪痕は生活のあちらこちらに深く残っています。

震災時、病院の1階は完全浸水。2階にある併設の歯科医院で夜を明かしました。とにかく水が引かないので外には一歩も出ることができず、数日後に知り合いの人が手漕ぎの船で水や食料を運んでくれました。その帰る船に乗せてもらい、震災5日後にやっと家族と再会することができたのです。残念ながら津波で父を亡くしましたが、母と夫、3人の娘たちは無事で、今は夫の実家で新しい生活を始めています。

震災を経験したことで、「地域医療」の重要性を改めて実感しました。これまで、院長の指導のもと私たちスタッフがやってきたことは間違っていなかった…。震災を越え、患者さんの精神的な支えになることも看護師の仕事だと確信しています。

震災後、学校を続けるかどうか悩んでいた私の背中を押してくれた、支えてくれた友人たちや家族、温かく迎えてくれた先生方に感謝しながら、残り少ない学生生活を悔いのないようにしっかり勉強していきたいと思っています。



宮城県石巻市：坂井内科胃腸科

続く脅威の中で、「揺れる心」と「揺るぎない思い」



析本 清美さん
(福島県南相馬市・40代)

これまで私は、「原発」を意識したことはありませんでした。

それがあの日から、否応なく私たちの家族を、職場を、地域を苦しめています。

地震が起きて4日後の3月15日、私の住む地域に「屋内退避命令」が出されました。日勤だった私は、病棟師長の「逃げたい人は逃げていいのよ」という言葉を受け、すでに前日に福島市に避難していた母と子どもたちのもとへ向かうことを決意しました。病院や患者さんを裏切るような、身を切られるような思いで故郷を後にしたのです。

その後、より安全な山形市のアパートへ移動し、9月30日の緊急時避難準備区域解除までの半年以上を見知らぬ土地で過ごしました。その間も、主人は長野に転勤になり、母や息子は先に自宅に戻ったため、山形には私と中学生の娘だけが残ることに。家族5人が、バラバラになってしまいました。10月からは、看護部長のお声がけもあり復職しましたが、正直、毎日が複雑な気持ちでいっぱいです。一度は逃げてしまった自分、今なお不安な数値の放射線量、看護師としての責任と母親としての責任の間で、常に心は揺れ動いています。

ただひとつ、学校だけは絶対に卒業したいというのが、いまの私の「揺るぎない思い」です。せっかくこれまでがんばってきたのですから、卒業して国家試験に合格することを目標に、歩みを続けていきたいと思っています。



福島県南相馬市：
医療法人社団 青空会 大町病院



先輩のアドバイスを聞きながら 学ぶ楽しさを実感

2011年入学
新妻かおりさん（山形県・30代・病院勤務）

先輩たちが道を開いてくれた

これまでの私は、ずっと看護師の資格を取りたいと思いながらも、家庭もあるし、お金もかかるし…といういろいろな理由をみつけては「准看護師のままがいい」という答えを選んでいました。看護師を目指すきっかけをなかなかつかめず、踏み込めなかったのです。

そんな時、病棟の先輩3人が本校を卒業しました。折りに触れ、一番近い存在である先輩方の「勉強は大変だけど、とてもやりがいがあるよ」などの言葉を聞いているうちに、私も挑戦したいという気持ちが湧いてきたのです。また、看護師長や病院自体も面接授業や実習に合わせて休みの希望を聞いてくれるなど、後押しをしてくれるのでとても学びやすい環境でもありました。

放送大学を終えて

いよいよ気持ちが固まってきたときに、「放送大学を先に済ませておいた方がいいよ」という先輩のアドバイスを受けました。そこで、1年間は放送大学の学習に専念し、次の年に本校に入学するというコースを選んだのです。結果的に、放送大学の学習を先に済ませていたことが、いまとても安心して学校の勉強に取り組める要因になっていますね。机に向かって何かを勉強すること自体、本当に久しぶりのことなので、新鮮

でもあり多少の苦痛でもありました。ですから、先に放送大学で「勉強をする」感覚を取り戻し、慣れることができて良かったと思います。また、放送大学で学んだことが、今の学校での学習にもとても役立っているように感じます。

「働きながら学ぶ」良さ

放送大学は終わったと言っても、「働きながら学ぶ」大変さはあります。私は課題などがたまとダメな方なので、毎日机に向かうようにしていますが、仕事が忙しかった日や家庭の用事で時間が取れないときなどは、正直、辛いですね。

でも、仕事に対しての姿勢や関わりも随分変わったように思います。仕事の中で疑問に思ったことを調べたり、反対に勉強したことを仕事に生かすことができたり、「働きながら学ぶ」良さを身をもって感じています。これまではただ淡々と繰り返すだけだった毎日が、いまは積極的に関わりを持つ充実した日々になりました。学ぶ楽しさを実感しています。

こうして、自分自身の変化を感じながら学ぶ今こそが、看護師を目指す絶好のチャンスなのかもしれません。勉強して学んだ知識が自信となって私の背中を押してくれているのです。瞬時に判断して、瞬時に動ける看護師を目指し、じっくり学びを深めていきたいと思います。

国家試験対策 虎の巻 其の七

思ってもかけない大震災により落ち着かない状況の中で学習をしてきましたが、第101回看護師国家試験まで3ヶ月となりました。これからの時間の使い方が勝負です。この時だから、目標に向かって強い気持ちで進みましょう。全国で5万人以上の受験者が真剣に勉強しています。通信制の受験生の合格率は例年80%位です。

臨地実習も終盤にさしかかりました。レポート課題や紙上事例・面接授業で学習したことが皆さんの日々の看護実践や臨地実習とつながって腑に落ちることがいっぱいあったと思います。わかることを楽しみながら、国家試験に向かって勉強していきましょう。

さて、第2回目の模擬試験が近づいてきました。第1回模擬試験(8月)を受験した人は約70%で、本校の得点率は全国平均とほぼ同じでした。模擬試験の結果の合格ゾーンはAa、Baです。第2回目(11月実施)、第3回目(1月実施)とアップすることを目指しましょう。受験しないと自分の実力がわかりません。模擬試験のデータは、客観的なデータの一つですので、必ず受験しましょう。

国家試験までにやるべき事!

国試対策係 倉林恵子 先生

必修問題は絶対基準の80点(100点満点)以上得点できないと合格しません。残念ながら合格ラインに達した人は少なかったです。必修問題は基本中の基本なので、国家試験過去問題の学習は重要です。学校から2回送付した問題は80点以上得点できましたか。解説を丁寧に読んで、さらに教科書も必ず読み周辺の知識の確認まで広げて学習をしましょう。『必修問題対策集』を繰り返し読んで学習しましょう。第100回の国家試験には必修問題にも5肢択一問題が出題されましたので、惑わないように知識を確実にしましょう。

学校主催の国家試験対策講座は、今まで2回実施し、どちらも受講率は約50%でした。皆さん学習意欲が旺盛です。そんな皆さんから、刺激し合う環境の中で学習するとモチベーションがあがり、合間の談笑も楽しそうだと感じています。どうぞ、教員も活用してください。

さあ、自分の使える時間を有効に使いましょう。目標の達成のための計画を立案します。長期目標と短期目標を考える看護計画と同様のプロセスです。計画を立てると自分の今することが明確になります。



学校からの お知らせ掲示板

● 第101回看護師国家試験の 施行日が決定しました。

厚生労働省からの8月1日付の文書によると
平成24年 2月19日(日) と決定しました。

今後は卒業要件である履修科目の単位修得と国家試験受験対策に向けて、さらに学習時間確保と学習内容充実が重要な時期になります。

併せて、学校から指示された受験手続について、間違いなく進めるようにしてください。



● 本校提携宿泊施設のご案内

面接授業・見学実習・単位認定試験など、本校(仙台)への通学の利便性向上のため、下記ホテルと提携しております。本校在学中は、通学以外の目的でも提携料金適用となります。是非、ご活用ください。

* 電話での予約のみ有効です。ご注意ください。

コンフォートホテル仙台東口

(JR仙台駅東口から徒歩約6分)

【予約先】Tel 0 2 2-7 9 2-8 7 1 1

東北福祉看護学校提携特別料金(1名あたり)

4,800円(税込)【シングル1名1室/1泊】

4,200円(税込)【ツイン2名1室/1泊】

* 無料朝食サービス

* 詳しくは、本校HPをご覧ください。

(<http://www.tfu-ac.net/tfns/>)

● 国家試験対策Webシステムを 活用しましょう!



本校では、国試対策のためにパソコンでできる問題集を採用しております。簡単な操作でさまざまな問題に取り組むことができ、その採点から苦手分野などもすぐに分かります。

この問題集が搭載されているパソコンは、自習室に9台セッティングしてありますので、上手に活用して自己学習を深めていってください。

まずは、Let's Try!

スケジュール



1年生【学籍番号が“11”で始まる学生】

教育課程

①「精神看護学」面接授業

11月4日(金) / 11月11日(金)

②実習オリエンテーション

◇日程: 11月12日(土) 10:30~

◇会場: ステーションキャンパス300教室

③後期単位認定試験(7科目)

2012年1月7日(土)・8日(日)

2年生【学籍番号が“08”“09”“10”で始まる学生】

教育課程

臨地実習面接授業

● 老年看護学

11月1日(火)・2日(水) / 11月20日(日)・21日(月)

● 在宅看護論

11月8日(火)・9日(水)

● 母性看護学

11月13日(日)・14日(月)

● 看護の統合と実践

11月15日(火)・16日(水) / 11月27日(日)・28日(月)

● 小児看護学

11月18日(金)・19日(土)

● 成人看護学

11月25日(金)・26日(土)

国家試験対策

①一斉模擬試験(全員受験)/国家試験手続き

◇日程: 11月6日(日) 9:00~17:00

◇会場: ステーションキャンパス500教室

②国家試験対策講座

12月7日(水)・8日(木)・9日(金)

